	光軍復代 等級 等 (金)
	が、分穏・
	后。人。謂。顧。軍。之。多。不 夫 聯金士 起向
	源。目。此。能。統。中。往一一。府。 權馬洪 縣因 原文
	中国 の
A CASAGE LA	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
	無。 一种 。 一种
	以 是 是 人。 遊。 子。 江。 風源 是 30 上海神经水 医 20 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	全。厄。手。言。萬。其。和。挽。之。公。乃。收。不制。法。未。他。老。革。行。循。民。心。矣。魏。於。今。命。平。忍。建。是。陵。之。雖。端。切。之。隱。則。漫。統。敢。天。令。成。守。隸。命。欲、之。心。理。國。於。今,命。况。以。改。。故。故。故。非。要。基。而。憂。匪。無。一。以。下。所。立。法。均。時。人。禮。理。之。蒙。魏。。改。之。代。夫。取。。故。故。故。治。故。故。故。故。故。故。故。故。故。故。故。故。故。故。
	勝。務。恐者。整。他。 一之。諸。途。水。和。敗三者。願。所。當。聯。頓。天。人。疾。故。故。故。。為。。 一方。故。之。於。之。火。之。天。則。公。組。國。合。之。總。必。人。為。及。者。民。方。而。大。日。民。 一方。此。可。即。名。礎。之。人。重。之。使。先。守。製。徵。之。總。如。之。之。之。之。之。 一方。此。可。即。名。礎。之。人。重。之。使。先。守。製。徵。之。總。如。也。一方。而。水。 一方。此。可。即。名。礎。之。人。重。之。使。先。守。製。徵。之。總。如。也。一方。一方。此。一方。 一方。以。如。之。之。以。如。之。以。如。之。之。之。之。之。之。之。之。之。之。之
	勿。者。無。此。所。事。過。確。謀。心。徇。定。國。家。議。院。機。以。克。昔。後。以,者。而:祛。外,即。設。日。於。。衷。而;此。窮。無。能。條。略。定。所。風。私。矣。家。有。並 實 關。行。林。美。法。爲。實 人。而。杜。蓍。者,之。民。又 全●② 「陳」「新」「爲」「係」「○□」「開」「○□」「□□」「□□」「□□」「□□」「□□」「□□」「□□」「□□」「□□
	台。王· 换。隶·等。恐·凯·英。王· 保。满。蒙·雅·芝。簽·荷· 等·说。惟· 曾·由· 约·斯·被·以·人。麐· 遭。洲·人。蘇·復。約·奧· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	主。歸。有 () () () () () () () () () () () () () (
	后·公·長·圖·富·江·清·永·君·府·乙·政·莊·松李·陳·德·戈·嚴·此·發·上· 馬·舉·公·體·己·北·清 建·接·駐·任·長·民·松 徵·幸·服·同·命·次·素·上 · 自●·教 選 □ 貝 ● 勞 □ 良 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	では、

		・部・復・倡・		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	オ・君・業・致・	安 號・望・之・	酒・嬢・宿・召・令・府	F• 📥)
漢	及因國都督來 該報正式更正 意報正式更正	・大長後派・上・後派・上・後派・上・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・大人・	新・九江政を部大・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初四日・一月初日・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本	・敬・いいでは、 一、	文・絵・及・谷・	長治久安・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	南京電
PĤ	野変酸級所登全屬、中野変酸級所登全屬、中野変酸級所登全屬、中野正元芳多季木勝切慮。 まず おおお おお おお お お	・ 類に 対象 が 対象	下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下	高登載 ・	家・金・技・務・君・君・君・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思・思	各・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	各・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	各報館を
4	世既獨・一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一	為組織臨時政府生 種持各界公推為政 孺屬愛戴此次九江	石在神路・開東の一番・中の一番・中の一番・中の一番・中の一番・中の一番・中の一番・中の一番・中	本格。謝	・ 一	各報館學雲南道院將	・士・族・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	南京る人
311	後・民・都・轉・法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 表 · 来 · 来 · 来 ·	提・加・前・歴・	智・漢・同・鬼・鬼・鬼・君・鬼・君・鬼・君・鬼・鬼・鬼・鬼・	犯・白・動・賞・	将· 密·定·对 校· 府·可· 道·到·昨·增·停	・総・議・長・日・海 切・督・央・切・又・中 ・部・桂 た 長・渥・	· 元年 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
廣	本・電 粉・後・内・ 一般・大力・ 一般・大力・ 大力・ 大力・ 大力・ 大力・ 大力・ 大力・ 大力・ 大力・ 大力・	・自・復・表・さい。	類當時未敢獨斷清 一二十日 最宗 毫叉 類當時未敢獨斷清	・事・選・行・	感・師・南教・宣徳・電話・	在・道・加い東京・道・神・道・神・道・神・神・神・神・神・神・神・神・神・神・神・神・神・神・	本柱、林電 大總統 潛馬 大總統 潛馬 大總統 洛斯 大總統	我自不得
质	本外務省以柱京日使本外務省以柱京日使をから、のののでは、ののでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	・ 各街道亦多派・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	政・會	北伐已飭到前途受兩元帥指標吳組成第三師團派配攤開	を	一 名 威 届 不	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	将不以正常
は後本	で 東 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 を な 大 大 を な も ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	多派兵の下海の京清政府・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル	府・議・議・日本の一番・議議は国政・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	到前途受兩元帥	様 137 m 1 7 m 1	ない。 大学では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	命・網・代・旺・治・統・理・守・治・教・教・女・会・	雷防備派 平破壊和約
	章· 器 英· 基· 漫	· 查 一	政・人・ 清・末・ 温 同 製 変 用 物	第一語・ ・ 語・ ・ 語・ ・ 語・ ・ 語・ ・ 記・ ・ こ・ ・ こ ・ こ	公。都一郭	がまた。二・軍・應 ・ 車・應 ・ 動・鍵・除・程 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・鏡・鉤・。督・請。	前・進・子
	第·國·李 武 文 · 助 · 話 慶	知府著陳欽此	用差缺一指码以及是一个工程的一个工程的一个工程的一个工程的一个工程的一个工程的一个工程的一个工程的	光· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	一月 初二日	新・海峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡・河峡	は、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	合己が撤り
	一		電院 園園 大名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一	「	情形。 一量內閣代表 一種一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	た 府・北京 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・	・ 瀬風・ 格・ 裏・ 瀬原・ 木 原 ・ 瀬原・ 海原・ 海原・ 海原・ 海原・ 海・ 東・ 海・ 東・ 海・ 東・ 電・ 海・ 東・ 電・ 海・ 東・ 電・ 海・ 東・ 電・ 西・	東京(大
	(本) ・ 英・ 一		医林紹年著 服	是京員庫 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	被山西巡游谷	日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	報東京
	本· 图· 使· 五		准 仍 然	例 景 一	2000年		押・臣・相・蔵・温・極・	
匯	愛國愛・部・湖・海 一次	神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の	・ 発・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	から	精・一名・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・現場・	ル・・ は、	は・使・ない。 は・では、一番・大きのでは、 は、一番をは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	為公先行
· 旅	之・と、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	大・教・海・教・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬・瀬	・ 第 ・	記 と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は・述・報・選・ ・選・ ・選・ ・選・ ・選・ ・選・ ・選・ ・選・	日去真機の
舘	勝・國・は・桂子羅・田・藤感・藤・富・富・富・富・富・西・元		・捧・君・桐・承・ ・讃・在・頓・並問・ ・見・滴・	南・	現 速 時 全 電 を	記・記・京本 一名	19・通・行・日・本公・招・子子・日・本公・名・一日・本公・名・一日・本公・名・一日・一本公・名・日・一本公・名・日・一日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・日・	4後 戦闘
廣	雖・仰・奇・書・除・ 至・見・絀・云・交・城 愚・諸・囑・敬・度・騎	布教・行・名茲將	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	信・四・暢・ 定・萬・聆・ 於・兩・偉・	如 公	重·使·難· 並·云·朝·	り・親・須・表・集・何 ・貴・貴・同・院・前 ・・・・公・情・君・な	執・政時・
一	一でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	五百二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	公二・蔵・金・二十元・大・一一十元・成・一一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	・ 萬・十・奕・ ・一・元・助・ ・五・載・四・	公度 度	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・時・均・或・富・表明・局・未・在・頒・明・ ・日・服・大・布・春・	・亦・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
版館へ	一百・四・一百・四・一百・四・一百・四・一百・四・一百・四・一百・四・一百・四	都統一百十五元 百十五元 元 元 元	東・元・八・澤一萬 ・元・元・元・高 ・元・元・元・二萬一	・日・藩・萬・十・一郎・一十・元・六・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・	僧・映文 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・無・以・銀・債・寒 ・時・致・行・之・素 (・不・遅・或・初・積 で、遅・在・即・著	・同・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
二十 十 神 光 原 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	元、民政部右参議紹介二百二十元、民政部右参議紹介二百二十元、民政部右参議紹介三百二十元、又古、民政部右参議紹介三百二十元、又方、民政部右参議紹介三百二十元、又方、民政部右参議紹介三百二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	都統色楞頓六十五元 載皚 四十五元 增祺一萬元 賣	大学の 一学の 一学の 一学の 一学の 一学の 一学の 一学の 一	五百四十五元 載潤四千三百 戦湍五萬六千三百元 戦別一 新瀬田千三百元 戦別	歌灣二萬六千三百二十五元 一	が が が が が が が が が が が が が が	度之初即思道應是舉惟存 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	同情但有爲難之處似應富秋
ながった。	変・元・八・副・十・紹・ 議・大・元・舜・ 上・ス・四・臣・ 上・右・十・周・度・百	元·郁·萬· 献·景·	見ず、白・油・大 ・元・元・元・元・元・元	萬 一 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 二 三 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	土の変のの大の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	票・之・願・洧 倉・力・作・大 場・提・公・浸・ 正・取・値・交	・幸・辦・屢・畢・現金・事・では、一季・理・佐・存・を表・では、ない。	では、
製造の	一百四十元 又參議上行、收銀書員管西洋可巡方馬家求政府官 と解英三千元 又副大臣周 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	界之店子村焚焼六七起素銀五百兩又一般家口外土匪連指山西奥和蘇西大肆姦経婦女多投井自豊井爲之滿	世界ででは、 一川町 黒無山 川島 雅 力 宣化等處土匪之猖獗 宣化等處土匪之猖獗 一直化等處土匪之猖獗	新、宋、巡、营、道、防、道、强、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营、营	を 東学一千三百四十元・正紅豪副都続 良塔二千元	西元、佐領英華等一百元、副都差良正、敬和等六百十元、世太保五萬六千四取、馮恕等九百五十五元、宗人府理事官の、張九貫等六百十元、世太保五萬六千四、海郡等九百五十五元、海軍部家事		
。 原は が場外に 計量の が関係を の の の の の の の の の の の の の	養・死・用・子・ 一番変化を 一角・一般・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・一角・	界之店子村焚燒六七處素銀五百兩又張家口外・工匠・連・指山西奥和廳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中央 品 自 、	新營聞趙有允其奏請之舉惟添募事宜求趙爾異奏請為林丘大日孫要巡防營統領張作霖以權力尚未元量要	に	質・古・五・方 ・元・五・方 ・元・元・十・ ・元・十・	及摩帖式文彦二十元 大清银行祭品庸長恩保一百二十五元 又廣傳司副司長臺灣一千五百元 又廣傳司副已 大百四十元 又那中省其源二十元 一百四十元 又那中省其源二十元	走吳庭燮四百二十元
外之用敵原	が、 の の の の の の の の の の の の の	比談を連携を関する。	商里	語之舉惟 以權力尚	がです。 をでは、 をでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	一	元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・元・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
件分:	姓・上・一・百・僧・	ロ・四・井・宣	・毎・乙・雅	源: 日素:	天福・干・蒙・江	副・萬・府・軍・都・都・六・理・部・	大清の一元・又・金銀・一元・又・一元・又・一元・又・一、又・一、又・一、 ス・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	又全銀庫

金金色。进	(版 三 第)	(報	A	(摄	The rest of the second	
●中華民國元年正月 大編因此時勤諸神商巴無効果現訂凡 本件次程 大編因此時勤諸神商巴無効果現訂凡 本件次程 大為 一千金者則捐三百金年得萬 公公報 大会報刊 大会 一人 大会 一 大会 一 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	泰井云事得之後即歸 / 用齊耀琳奉到 高度文部之空 医早為中外所知上月度 高度文部之空 医早為中外所知上月度 高度文部之空 医早為中外所知上月度 一方。 一方。 一方。 一方。 一方。 一方。 一方。 一方。	東野旗之處不下一百七八十處雖會更大學多裏不一而約計全府不下上八股數多裏不一而約計全府不下上八人股數多裏不一而約計全府不下上八人	海岸岛屿岛在國大刀哥老會 野山路地事而最劇者則以正 陽 一次 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	五百人防軍二千人其餘則已四路調開 五百人防軍二千人其餘則已四路調開 五百人防軍二千人其餘則已四路調開 五百人防軍二千人其餘則已四路調開	馬三匹槍斃一名賊由山溝奔逃次日又馬三匹槍斃一名賊由山溝奔逃次日又馬三匹槍斃一名賊由山溝奔逃次日又宣供認姦槍焚燒不諱云云 汝 军 府 告 急之 電文	福工利 公 司 廣
本件と釋世人之疑蓋俄國致府實未於本件と釋世人之疑蓋俄國致府實未於本件と釋世人之疑蓋俄國致府實未於外要求俄國當力為斡旋又以公報發表	前桂芳末告駐京代理公使云將往庫倫 前桂芳末告駐京代理公使云將往庫倫 門議蒙古交涉問題幷請俄幹旋俄政府 乃徵庫倫俄領事之意見得復云蒙人之 苦清政府者凡三一清國干涉行政二旗 矢三移住殖民苟三欺解决則協議不難	問題欲獲日本於滿洲之同一和權保全 清國領土之主義不久將消滅欲僅職美 國一國之力以反抗之勢所不能云 國一國之力以反抗之勢所不能云	之獨立煞棄此機而攫蒙古為被保護國政方領之可以決其必無益俄國政府初或占領之可以決其必無益俄國政府初	不能回演勢非法包保配不可推案 一月十四日俄都電云俄國雖希望蒙古原 人 建己粉粉造出条	是公山教士前因戰事其劇曾經 類公山之各國教士前因戰事其劇曾經 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
中川事権就一否則人各異心紛争 ・。。。。。。。。。。。 場別事権就一否則人各異心紛争 あ。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。	治安之道有三四行数日司法日巡 。。。。。。。。。。。 行因而講求財政則行政司法巡查 方有所資也 方有所資也 。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。	新、新、新 民主共和全國公認此無待再計者 民主共和全國公認此無待再計者 。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。	制人信用爲基礎解戦配以前中國之行凡二百今所存者四十而已然則信制度殆已盤破而於貿易之前家實不 を表現也	は、文情國官民均至於不能支持之政府之不付賠款其明證也其主因則政府之不付賠款其明證也其主因則及信用故對物信用至於掃地以有價於所用的數方。 大信用故對物信用至於掃地以有價於	俄國歌以蒙古人版圖俄政府次無此 (記者回俄政府所言萬不足信) 日人為清。貿易之主 三井物產會啟理事福井菊三郎氏語 一一中國貿易之前途予賴悲觀之蓋漢 一一中國貿易之前途予賴悲觀之蓋漢 一一中國貿易之前途予賴悲觀之蓋漢	等
東京	本 (本) 大元 大元 大元 大元 大元 大元 大元 大元	名	東依然 東依然 東依然 東依然 東依然 東依然 東依然 東依然	東京	京都萬谷堂鐘線入散數七個作品質的時級所有時級所氣整度形房事無足所然凡輔能的資質的時級所氣整管进不治院與其他的更大的一個的方面質的為所與其學的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的一個的	保可 健 出 梭 貨
日 「 情示の之、 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型	不是 157 157 157 157 157 157 157 157	四二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	大会 1 1 1 1 1 1 1 1 1	開展方道呼索恐續所及機劃吸入機器	古教 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	尼三禮拜無度如專不來出定即护寶真後單作 百二十二號籍號十一使戶配成申等都存 百二十二號籍號十一使戶配成申等都存 百二十二號籍號十一使戶配成申等都存 百二十二號第
本作實格外產留。 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	14万 契道失遺明聲 少所師受諸契失道路六英在由高 少所師受諸契失道路十州第萬易 等等其在如果不香號共產 等以上, 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 五次 一十四斤 一十四斤 一十四斤 一十四斤 一十四斤 一十四斤 一十四斤 一十四斤	果無過程 所有 所有 所有 所有 所有 所有 所有 所有 所有 所有	更石復 紅瓦上國紀中 〇印經久 始海中源之 根製批農本咳 考會縣外 上龍 經經工 三次年 第四十二十二十二十二十二十二十二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	是工事。 是宣賞該當等打一篇不可動物。 是宣賞該當等打一篇不可動物。 是工艺的。	受全不病廷戒蓋,其九黃時!服此度立	寶具樣單作 等用無常此 聲明三洋 浮坑 翻記棧告日中華書存 一千五百零 次號建貨十件協記六千八百八十八千三百五十 光號 無肝油 六件六千三百六十 門 淺風
本	全国后移在知可淋象射型期沿海 中海	明學店盤	照在北京縣 的 中	中智並是地域的一个 中国	地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域以下的原理。 地域的,	八十八七千零三十七號雜貨八十八七千零三十七號雜別丁未年數位八千 八十八七千零三十七號雜貨八千

-ta-Tyd**ir**iy

× F

뾽口 頭角七廂包別特別夜四刃月二十 號 整四 英 德路勝 國 學 乙7588號八 百七千 風律德 夜 即 角二等二角四種層三臟正元一處官廂包目價感夜四初月二十 家 字 Ą 2000年 考 機 共天效電小及小型 襄職東義顯所十自惟執遇與人男者還之廷 盛耳施務馮得二解思戈王有斯血民我蟄乃 作夜三手他即六初月二十 新 廣 器 演准夜 生 文十五本每報劇攜圖 全 話電臺本 部 遷七書 演 連 超文連串櫻 林步青 馬飛珠串海和尚 小連 生 燈 夜四初 中海和尚等 串潘巧 茶仙 C7595號四十四百、五千 風律德閱 生營裔紳申到城內請聘 航河日期 國際廉 賞售團 **河持軍冰堂考試障害** 一月十八考取正備原 非執暖爐火髮新團本〇址原他幻西塊構城泥路馬大 之碣餘百五有片活仗打演晚等六初五初四初月隨於准 十五百三 が記れている。 風 律 片活正眞仗打命革演園戲樂群 「蘇東只用收律—參考入他口樂群而不交分費照賢者 片景風省各國中片喪出后太清 賣拍 毯器 地木 板 服 衣 物以來打女邦路鐵下上准 也不及炒島。在實十在午午於 時另榜一彩各十英二十初 **行洋壓師意象** 即年三十治同自創始 使此付相二 (文)條板字在下准 工作現字百(水)公司棧五午于 产」銀拍七條三 3 9 1 拍馬三初 方 8 出後十 共角 大) 實路,四 武 田清當七計鋼 十 7 鋼美鐘日 北**梅**雪 (東石事)▼壁合正與山) 換代。[丹|| 黎 || 韓 || 韓 || 韓 || 韓 || 東 || 南 || 東 | 買^紀 ^{懶藤} 年四十七百八千一英 日零色色風所書間並被實準 可星磁水銅櫃樓各上數頭于 看花料菓火型椅櫃等十等初 園茶桂丹街 э 寶天三串會主館湘瀬旦花名著界花鴨禮 **W** 夜五初 費 拍 二 拜 時 貨 火 遭 賣拍二井禮 中107車 **行洋摩師意魯** 甲107 車 **行洋摩師意愿** 即年三十治同自創始 即年三十治同自創始 且 出 爐 火 年四十七百八千一英 年四十七百八千一英 司四之樣號物 Note de tachable 凡質可 for kettle boling. 欲色今 借及備 用外有 上子或欲 海間北裝自選四者 人本得象 白七百岁血彩度克智語指索本要與之屬 夜運輸飛線或取破打奪衛號一門 內735旗第十一票一話亦戶加索的第一 京在把 指懷之弟幸春 **医**时谢熟 實在把 指懷之弟幸春 **医**时谢熟 實 在 把 指懷之弟幸春 **医**时谢熟 火可路請 R 有也四至居垢極火費取本均種 賣拍三拜禮 等 中 寄 京 南 玩古銅磁私像木紅 鏡書洋板鋼 公司 最實並每此金司不式 童字人名器玉蘊顧 **行洋壓師意魯** 即年三十治同日創始 年四十七百八千一英 行洋泰胤老 東原電影 本在後 歌心信歌 文但很身 之情報 之情報 老毛期之厨方字佛鼎申行**建**集 順關報[禮奉禄臺玉媛 屋拍下於 秦到賞並德軍並 墨區 朝實午初 利冬灰需煤免不頗氣 便令塵費氣裝收爲火 每**不花餘會通**見各與十准 各日計草面鏡網內色英點於 簧灘良壓山珊周 意可亦ি 技术板 麥亞國 單初 田島 看初木 畫 样 村克名在五 人家請慶倫元價聯贊曲收里生到堂有六目名美承良 晋廉此三山水大畫木木廠本日 57洋佈日景人《鏡邊達印行上

治也低於

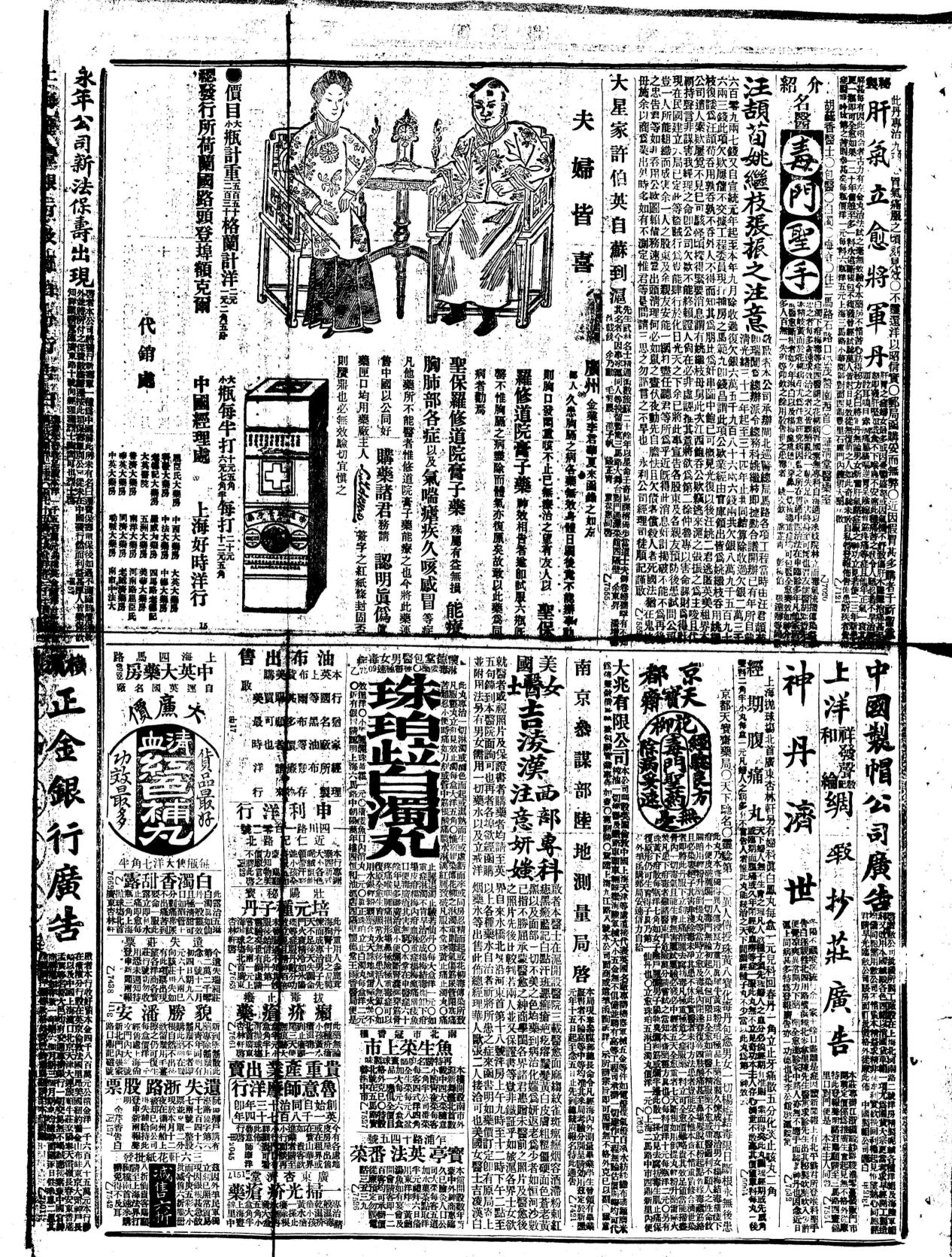
17

第十七年

行 起等物百油金哈出拍午

◆ (中)		75	(版一	.第)	(報 聞 新)	·摄 二 第	()
□ 「		神見此章依據 部長以所擬簡章 部長以所擬簡章 部長以所擬簡章	帝先以鄂省典國大治各屬廣産豐富 香先以鄂省典國大治各屬廣產豐富 香先以鄂省典國大治各屬廣產豐富 香光以鄂省與國大治各屬廣產豐富	・武・寅・滿・ ・寅・滿・ ・清・ ・八数順・ ・原・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	戦・姓・立・標・野・ ・発・学・と ・発・発・神・忠・ ・ない。 ・ない。 ・ない。 ・ない。 ・ない。 ・ない。 ・ない。 ・ない	文普通學堂內黎副總統施派員學師,可續抵金人民國國際,與 一一一標內原兵自聞縣軍起鄉, 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	全刻以序载事暇入城拜會黎 教迎 住 都 督
本作及海峡东部的中央。	のま。本生しおという日本語は「日本	神君日昨抵省聲稱距孝威 一部	▲清·兵勘孝時之 林近及花園等處與湖南江 林河及花園等處與湖南江 大有自信陽來者云前日德	律撤卸以利交通 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	生意漸有起色現已恢復 在 以數軍雖已退走尚有少數習 危害有碍治安並恐有下等流 危害有碍治安並恐有下等流 免害有碍治安並恐有下等流 分布各處日夜巡查	(東)
本情 京設立 市政 處 本情 京設立 市政 處 中政 院 與 府 以朝 美		外南君當科國勇二百餘人將淸兵團與 國住該淸兵等開槍擊斃剛長一名剛勇 一名剛首梅君風加振怒大呼上前捉住 一名刚首梅君風加振怒大呼上前捉住 一名刚首梅君風加振怒大呼上前捉住	四日晨有清軍馬除二名步除三名在藏一個多大海渠有 第	軍・後・軍・人均・運・後・軍・後・軍・後・軍・後・運・後・運・散・運・散・変・が、方・	富時車上輸送・利益の一個の理性の変更を表する。本本の一個の理性の変更を表する。	会 な 本 な と	四人而該灣孫黃姓一族見之大政兵等積業成怒隨開榆擊盤前衛民令强佔民房實以擾民與領域民令强佔民房實以擾民與領域民令强佔民房實以長民與領域民令强佔民房實以
東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史。 本本東東京國田前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史。 本本東東京國田前』原歷二十一日』有史、東台國日前『原歷二十一日』有史、東京國田前』原歷二十一日。 本本東東京國田前』原歷二十一日。 本本東東京國田前』原歷二十一日。 本本東東京國田前』原歷二十一日。 本本東東京國田前』原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原西東京 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷二十一日。 本本東東京國田前,原歷一 本東東京國田前,原歷一 本東京國田前,原歷一 本本東京國田前,原歷一 本本東京國田前、東京 本東京國田前,東京 本本東京國田前,東京 本本東京國田前、東京 本京 本京 本京 本京 本京 本京 本京 本京 本京	* 133	電中人即以此為定局已與民政長商定 大約在舊歷十二月初五日即 須 設 局 開辦限半月內一律收清目下已紅印三 開辦限半月內一律收清目下已紅印三 別	大作的粉、	第一成為經費如照比辦法事民數以五成歸業戶四成歸入 地名政廳加印後簽公租局征收收到之 地由業戶將印成三聯單接戶填明確數	有數百家內中有大半不以為 外門計在內大約以每畝收 一一二八四 成在收漕的租一名 医政長宗加彌君到會宣布辦法以設立 公租局係官助業戶之力現經擬定每晚 公租局係官助業戶之力現經擬定每晚 公租局係官助業戶之力現經擬定每晚 一二二四 成在收漕的 到 一 一 一 一	長海就都督府改設日内即須成立長海就都督府改設日内即須成立長海就都督府改設日内即須成立長海就都督府改設日内即須成立 長海就都督府改設日内即須成立 高辦法 局辦法 局辦法 日會網所定設立丞租局 「一個網」 「一個網」 「一個網」 「一個網」 「一個個」 「一個個」 「一個個」 「一個」 「一個」 「一個」 「一個」	本南京設立市政 機關領往蘇東高殊多登與 孫大 以都會要地未便無專司治理之人 以都會要地未便無專司治理之人 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大
	ユニノリ・ノー・金木クがも分割イノー	世級 (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重)	中本都電照廳於一月十七號流行 是 才識冠時際望久著堪任於 一員實佐都督督率原有容謀軍務 一員實佐都督督率原有容謀軍務	經・督・浙・通・於・江・	酢· 書・達 强・後 千	· 終· 浙·	・法烈・都・乗・東・

	(版二第)	(報 聞 新)	(張]	(2)
職 與 帮 與 等 更 附 愈 工 其 害愈烈科 。 總司 合統 軍 在 外 必 未 覺察 及 此 亟 應 嚴禁 除照會迴軍都管陳示益此事 在 數 等 除照會迴軍都管陳示益此事 在 數 是	本族都督在禁事的 東非民政 · 解 吳 松 軍政 分 府 事排民政 · 解 吳 松 軍 政 分 府 事排民政 · 解 吳 松 軍 政 分 府 事排民政 · 解 吳 松 軍 政 分 府 事 排 民 政 · 解 · 吳 松 軍 政 分 府 事 排 民 政 · 解 · 吳 松 軍 政 分 府 事 排 民 政 · 解 · 吳 松 軍 政 分 府	秋與馬大戰連目傳 「大樓」 藤縣人都 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人 「一十一餘人國內雖有民軍數百人	智 面 日 率 一 隊 由 武 岩 軍	本第四第十一兩層長勇除傷止外餘均 於數最可惜者所用無烟快槍六 百枝竟入興手矣 ○防軍誤認白殘 濟州府 亦各隊洪與民軍猛戰嗣経關停了局賀 部各隊洪與民軍猛戰嗣経關停了局賀 部各隊洪與民軍猛戰嗣経關停了局賀 部各隊洪與民軍猛戰嗣経關停了局賀 部各隊洪與民軍猛戰嗣経關停了局賀
重地体型数心可赢的即待显现赴堤法、司惠呈数	神	▲ 請用 辩 等前 中 獎 券 蘇民顧 元 長 整 是 職 仿 照 運 上 情形 り り り り か こ で まま か で で まま か で で まま か で で で で	等以 社籍公司 以 是曾呈聞 立案等	李年界期第二條一學年分爲三學期學 年 之年字誤書 爲期哌應更正文十二月十六日 三男年二月 十二日凡 四別 爲此漢令該民政長即便時行各學校一體知過 爲此漢令該民政長即便時行各學校一體知趣。
海· 20. 網 領 海· 水· 子	本(四共单)開油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共单)用油較高度利公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四共中)和公 在(四十一)和一)和 在(四十一)和一)和 在(四十一)	本机拿侵吞公款之庫書 本机拿侵吞公款之庫書 水縣庫中朱輔庭與前次秀水縣令秦國於通问 海外吞沒漕價級兩計有八萬金之多秦令已 時軍政府拿追面朱置樓表(在上浴洞法 外繼 時軍政府拿追面朱置樓表(在上浴洞法 外繼 時間	本	十中之程度較優者於速成 <u>普通</u> 以三月農業以光各即 中下两 級 軍主之 理、 文學原各科事宜急寫改革 这 期名 實 和 一 律 裁 徐原曆自受任何 成 總 督 後以從前 所辨此 徐原曆自受任何 成 總 督 後以從前 所辨此 徐原曆自受任何 成 總 督 後以從前 所辨此 有
新央等名目一律裁約第十九 (株民事學務實業期長等名目一律裁約第十九 (株民事學務資業制政各課設課長一員課員一員如有 事務政策之財政各課設課長一員課員一員如有 事務政策之業。 「本書宣第一十一 (株 の	及聚集《基等事宜司法獨立 應是教司法機關。 事宜第 五 條各課佐治人員除司法周人屬由 事宜第 五 條各課佐治人員除司法周人屬由 司法委用外其除由府縣知事委川 本地方合格 三种二星報省政事河如本地無 合格紳士由股票 一种一星報省政事河如本地無 合格紳士由股票 一种一星報省政事河如本地無 合格紳士由股票 一种一星報省政事河流入 (4) 七 交險度無會計收發等員主多。 得過六人第一七 交險度無會計收發等員主多。 得過六人第一七 交險度無會計收發等員主多。 得過六人第一七 交險度無會計收發等員主多。 得過六人第一七 一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一	有監督所具、是任命書。任命是中国人物的學術學學學的學術學學學的學術學學學的學術學學學的學術學學學的學術學學的學術	大安慶通信 一條各席政府知事一員各縣政縣知事一員的 由省政事 選定呈開都督委任各首 縣均裁即引 首縣原有之轄境均各府區域署都州政州 場所於 各處州 建政縣以營即 第 一一條府知事。 各處州 建政縣以營即 第 一一條府知事。	本 即 生 軍 行 軍 誌 聞
民黨近日大集教徒樹獨立族并將滿八民黨近日大集教徒樹獨立族并將滿八民黨近日大集教徒樹獨立族并將滿八大宗營此業者俄商居多有兄弟三人為大宗營此業者俄商居多有兄弟三人為長者被馬賊所殺季弟兩人總至長春俄何事署具控俄領事移請吉撫交涉(以上大阪毎日新聞) 主大阪毎日新聞) 主大阪毎日新聞)	職職性均保零星散除近亦結合關礎在 一時成及通賞之間結成一除居民米穀行 市財貨均被却掠復用驢車搬運各種維 物裝至青山驛屯積日俄各商之收置大 の業皆不敢輕狂 の素皆不敢輕狂 の素皆不敢輕狂 の素質治圀中西各强國之後於正月五 場際翼追隨中西各强國之後於正月五 場際翼追隨中西各强國之後於正月五 場際翼追隨中西各强國之後於正月五 場際翼追隨中西各强國之後於正月五 場際翼追隨中西各强國之後於正月五	本	## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	京 文
	第二十四 野戰無院卒代終時兩 方高級軍醫以第二十四 野戰無院卒代終時兩 方高級軍醫以第二十五。當甲隊退却時取戰期 院例須年時早 獨立於此先頭而進行但因患者 運搬而妨後隊 運動時則須 其道路 等化	3	M	中



中國與關公司國白 中2161

胞製軍

线角

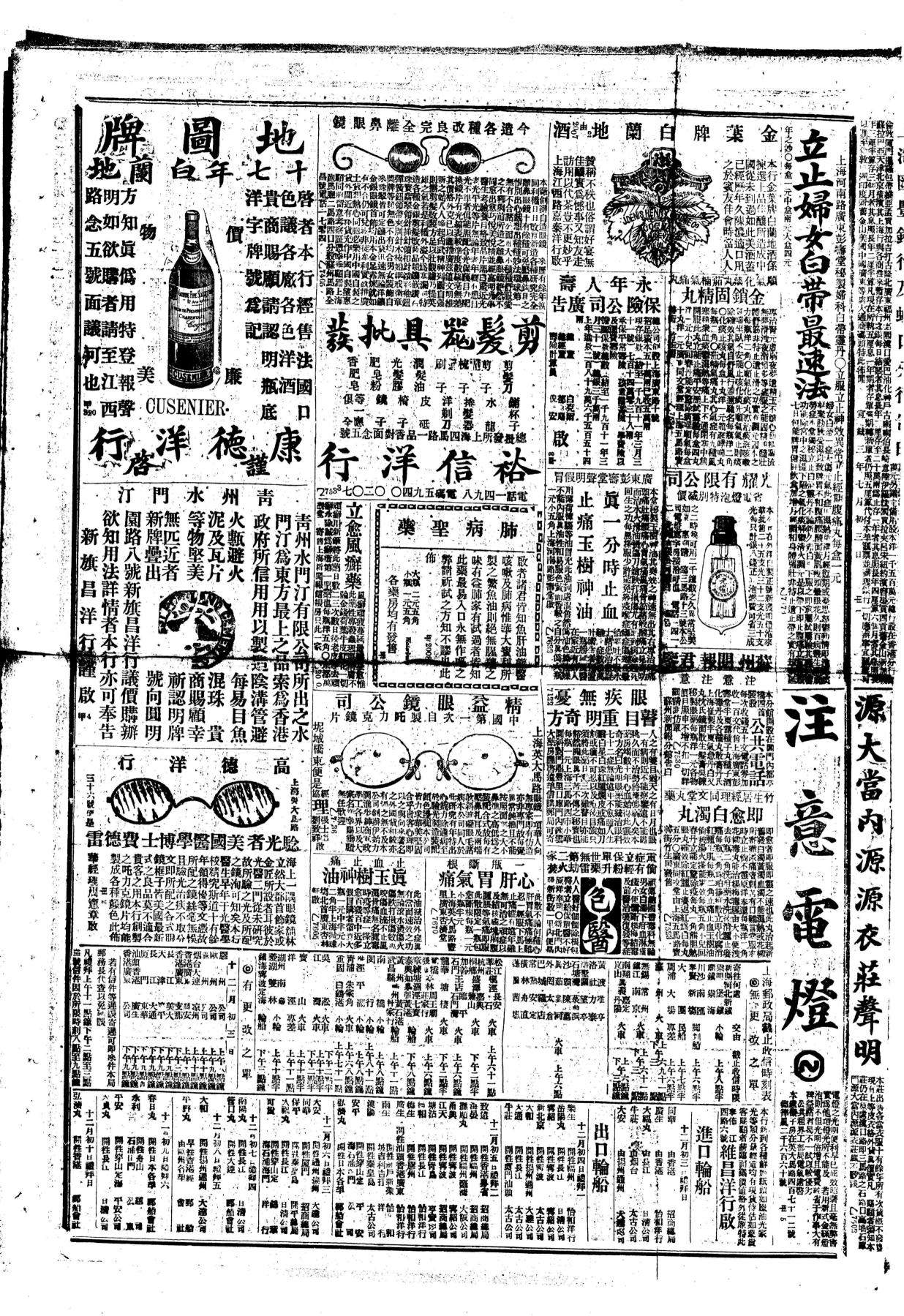
4

根照单

發批紙花軒六

不愿银柱八 日接領東十 任業長京五

即年三十治同目始創 年四十七百八千一英



被舉爲幹事長因時已晚定於下星期午 並報告本會宗旨嗣投票選舉幹事員共 由職事攜鈴開會公舉唐蔚芝君爲主席 後一點鐘再行開會選舉評議員隨由温 舉二十二人當以温欽甫君得八十五票 欽甫君衆當衆演說散會已五句半鐘矣 總會開選舉大會職員及來賓到者約三 日下午二點鐘國民協會假江蘇教育 餘人陳都督唐蔚芝君等均來考觀先

迅速前往剿捕等因業由該隊長羅君遵 官堂茲悉該軍隊接奉北伐聯軍徐總司 援日内出發徐州云 土俱各佩有手槍現駐紮本埠西門外三 **均各猛勇非常備有炸彈甚多且各該軍** ○炸彈隊對付張勛。炸彈隊隊官羅春 令命令以張勳刻因逗邇徐州應即由滬 **芳君所統之滬軍炸彈軍士計有一百名**

情事如有不遵定即送警究辦切切特示貼之後仰各色人等一體自愛勿犯以上 隊兵士之非爲此特預示小知自此示實 驅逐恐爾商民人等不知軍律反以爲本 序甚有不便本隊有守衛兵士時時可以 爲營舍惟接近街市恐爾商民人等集聚 照得本隊奉都督陳札委開辦暫賃學宮 已編分五 札委華玉梁招募軍士養成隊兵士一隊 ○軍士養成隊成立 圍觀以及售賣食物等項於本隊整齊秩 資撥充各軍隊并目昨日華隊官出示云 **予八星期內操練各種技藝務使嫻熟以** 業經事成一百五十名均有軍事學識現 排每排三十人茲奉陳都督限 滬軍陳都督會經

之北伐鐵血團業已禀奉北伐徐總司 於陰歷本月初五初六兩日在斜橋公興 惟所招軍員能否合格亟應考驗爱特定 批准現經招有軍員二百餘名擬即編練 ○鐵血團之考驗 辦事處出示考驗以定去取一俟考畢 黃鼎君等組織成立 令

> 蓋天廚都督率督防禦北軍 於前日駛赴吳凇裝載民軍一千五百名 及軍械等件前赴煙台一帶擇地登陸歸 大總統命令轉雇泰順新昌公平三商輪

管帶代辦昨已牌示矣 **滬寗早車赴寗謁見孫大總統**面陳緊要 **雲華因有要公於元月念一日清晨乘坐** 事宜所有大營一切事務以中營楊助身 ○運軍營統領赴寗 **滬軍管統領王君**

須關回特忍死灰復燃特請楊管帶撤回 崑山縣民政長方君以匪勢稍退滬軍即 有撤回之兵已於昨晨返꾆矣 營楊管帶率兵五十名前往拿辦在案茲 土匪騷擾曾由滬軍陳都督飭委滬軍中 ○崑山防兵撤回一半 一十五名以一半兵士仍留該縣防護所 崑山縣境前因

報茲悉敢死除隊長劉司令奉文之後除 軍服外出遊玩如違定當查究 所部四隊隊官一體嚴加約東不得身穿 禁軍士身穿軍服出入花寮戲館曾載昨 ○嚴禁軍士遊蕩 示曉驗各兵士懍遵外並於昨日分行 **滬**軍陳都督出 示査

不禁哀痛欲絕吁壯志未遂身先被害 向居滬南大東門朱家弄昨日接聞噩耗 暗殺清廷內閣袁世凱朱達目的被獲陶 六介弟陶鴻源義士日前不別而出直抵 禁為同胞放聲一哭 段慘狀難言陶君之太夫人及其昆仲等 君直認不諱即被立時校斃甚至屍分數 北京組織暗殺隊自當第二隊隊長實行 上海醬判廳檢察副官陶月湘明源之第 一壯志未遂身先卒

工黨開會記

究長由陳警庸錢錦華范幼蘭三君担任 推畢由徐君等宣言凡黨員皆有籌劃 **衡臧二君爲副長朱繩先君爲總務長莊** 員當即推定朱志堯君爲正長徐企文鍾 者徐企文君報告發起本黨之原因及發 滋生君爲宣講長編輯由興君聚任至研煉石君爲交通長洪承祁君爲調査長劉 允升君為經濟長嚴月波君為文體長沈 門內事務所開會先由發起該黨之主動 起後之狀况後即推舉正副黨長及谷職 中華民國工黨於昨日下午二時在小西 招集同志之貴並謂如有意見請函 經

發達及散會時已六下餘鐘矣 君等起言願力任此種義務以謀本

▲共和建議會會場紀略 F.

散會 前清之彩票本會應贊成蘇都督之政見 由李君左明陳述近日所售獎勵勞實即 員每月照繳洋半元願特別助捐者聽末 繼又提及經常費自陽歷正月元號起會 府從中和解並由市政廳代為另籍地品 立以來之種種手續王博識君報告青蓮 棟宣布閉會理由旋由王河屏君報告成 臨時特別會到者百餘人首由姚會長文 昨日下午二鐘假愛而近路棉紗公所開 **卷事務所與商餘學會之料萬已由軍政**

▲刻字業組織商團

維持秩序成效昭著久為社會所公認所 屬手工營業有限朱君等能發起商團為 定章程不日選舉實行開辦 腳斗姆閣爲會所名曰上海永義商團擬 恐後茲有刻字業領袖朱君錦堂等發起 制立商團會員以四十名爲額假本城邑 以本埠南北市各業相繼組織商團爭先 舉辦商團足以輔吳力之不逮捍衛閻閻 工業倡足徵熱心公益殊可風矣 按刻字係

▲水爐業但知爭款

四五百元存候公用運有該所同業黃植 命是日投票選舉 所會議以多數取次徐供求退總理官亦 齊同業定於本月初五日在日暉浩新公 以此項公款應否捐助軍餉着徐順唧邀 控茲奉湯裁判提訊原告並不到祭問官 大衆擅將公外充助軍餉並投審判廳真 **美等観視公**欺欲思分潤不**遂**並不報告 暉港購買新地將義塚遷往所餘公馱洋 部局之後由該所柱首徐順卿等另在日 **滬城水爐公所義塚地自買奧公共工部**

中華律師公會成立

茲奉來君等定於陽歷元月二十四日即 築並假滬城彩衣街附近某民房爲會所 中華民國辯護士公會由滬軍政府執法 舊歷十二月初六日開成立大會昨已通 科藝哈民君等發起禀明陳都督批准立

凛こ ▲船捐照舊徵收

收自西門外至土山灣止蒲峰河內所以補蒲盛河工善後經費在案現仍照舊 悉務須按月繳納勿得 上海市政廳爲出示曉職事 收取以充公用爲此出示 船隻應繳船捐由西區分 晓諭各船戶 辦處按月照

▲敢死隊之效用

四乃有棍徒造謠反對因恐 感情形移復李氏政總長 - 准即每日派令谷除弁兵 移請滬軍福字敢死除長 吧起至薛家浜等處彈壓以 思至薛家浜等處彈壓以防滋擾**劉司** 深所開辦之三日內派除出外在十六 移請滬軍福字敢死除長劉司令務於 種業經開辦在案茲民政 起迤南至薛家识爲止按 南清潔所現先開辦東南 帶梭巡迄已三日辛無事 端特將出除 段承倒各家 査照矣 端特將出 滋生事端爱 總長李君訪

軍都督陳批梁鎮中捧閱

X 效 写 垣 必 能 虚 席 以 待 本 和伊始須才孔殷該生偉略 之心奈以事少人浮未能設法安置希 血慨乎言之足徵抱頂現值 中央政府組 都督素具愛 槃槃此時如 兩禀一腔熱

▲趙珊林少安毋躁

成全並非置之不問切勿曉曉多價靜候 **助查本科念爾普衷暫行羅押亦思委曲** 远但爾所**犯嫌疑陸軍總長黃正在嚴密** 松瓣可也 暴閱悉據稱各節本科早經明晰無庸實 **儋軍政府執法科長蔡批趙** 珊林呈批函

▲稅司嚴查私運軍·

意嚴查毋稍懈怠云 本埠三 可論令充公嗣由滬軍政府 **红洋員以後凡遇外洋輪船 B務司以此項軍火並不先時報關核准 - 槍一千餘枝槍彈一萬餘** 智進口顯係夾帶不允通 。被江海北關稽查洋員在煤袋內搜獲 菱公司春日丸輪船前由日 **顋奉墨稅務** 進口務須加 融並諭飭 移文認領墨 稒

一被逃之兇犯弟

年戳斃公共總巡捕房第

六百六十

恨無廣厦千萬間

員得悉堅執不允不知作何了結也

▲獲送解犯過界

捕頭立飭七百十九號華捕護送出境歸案訊辦今因過境請爲照章派捕護送 公共總巡捕房禀稱該兩犯應解青浦縣 犯拐案之周有高朱榮慶兩名於昨日投 上海地方審判廳長飭警察帶同青浦屋

死劉係浦東人住居顧家衖前爲木匠已 彩劉全生一名送仁濟醫館不及療治而 餘人尙未解送總局凱辦詎前日該棍等 前由六區區長率領長警前往拿獲三十 奈該賭棍等愍不畏法依然開塲浆賭日 田家屬投案水免報驗到院收險區長查 仍在開賭區長聞報往捕當場槍傷賭檯 閘北北段第六區胡家木橋東廿三保十 得巡士鄧邦寬不合擅行開槍昨送總局 圖內向爲賭窟雖經都督府出示嚴禁 解日

張乘南匯尤復時脫逃無蹤近復潛行來 拿獲解廨訊判移送上海縣訊辦嗣因上 源華捕毛元康之兇犯張永貴前經捕房

入捕房捕頭略詰一過驗釣押候解公廨 **翁松林查**獲並在身上搜獲尖刀一併解 **鴻**昨晨在北京路行走被老閘捕房包探

之際適被駐廨一百廿九號西捕查見當敢在交保室內私喫洋烟正在吞婁吐霧距陳由捕帶入交保處距陳烟鄉大發竟 將烟具一併帶入寫字間據情禀明捕頭 歌舞台戲園股東陳輅清因不理英商德 法已極驗節押候解解訊辦以陳胆敢在公廨之內吃食洋烟實屬不 將陳傳至公堂經中西官訊判交保候訊稱洋行貨銀被控公共公廃由探邵阿金 極驗飭押候解解訊辦

▲禁止書役佔居衙署 0.0000000000

解所有書更家丁人等在署內舗設房間經駐解八十五號西捕頭惠勒君查得公 今以後署中每晚六點鐘止書更家丁人 公共公廨自歸捕房經管後力加整頓現 住宿處此時代實屬不便故昨日於飯自 概不許出入且不准在內住宿關歐

子眞査悉入內許去洋一元數角嗣爲該 友人在家賭博爲本城四區警局巡士王 區區員查明本當深究姑寬判將王斥革 **滬城太平街商民高龍標前日糾合二三**

海地方審判廳爲示遼事准東溝裁判

▲毆人者罸

某日人因醉在途殿人被九十號西捕拘 領事署已記昨報茲悉業經日

我判所陳裁判研訊供認手槍等在船上段黨詰問支吾解至該公司函送市政廳時搜得鎖子二十六粒剌刀兩把恐是暗 芳在某輪船內圖竊客商財物當即上輪松林報告有著名長江巨縣范金榮邱永 核辦手槍及槍子等暫存 **澠南大達馬頭巡丁長楊芝階前日據周**

總部長批准將該區長撤差調回總局察 **警察**計六欵要求**查辦**已記前報昨奉李 關北北**段第**一區區長李欽典被全體長 一面調委六區區長楊旭以承其乏 ▲査辦遊謠之奸細●

省任意捏造謠言謂某會都督連娶姬妾 清政府特派暗殺黨首領德山等分遣手 下羽黨由天津第二次出發暗赴江浙各

投查事務獲解究以息謠言而除後患處因專明陳都督一面驗節得力值探分 路德山之黨。羽爲甲乙等四人皆匿居各 軍政府諜報科應科長訪聞查得專事造 其為眞因此以訛傳訛路三極盛茲為滬 决不爲其所恐而一般無識之流難免信 其會都督任意揮霍等語但稍明事理者

交保再犯重辦

▲告狀應該親到

程歧異未便准理仰該商人姜渭濱自行告並無住址無從傳訊兄與規定訴訟章 來廳正式購狀經遞切切特示 **交單地禀嗣及粘抄到廳查該商所控被** 分所咨呈內具商民姜渭濱控王杏生掯

訊明判罰洋三元以儆

77 陳裁判]]供承認惟聞王避 居閘北地方求專判聞 住居外典租界會樂里第三百七十七號 門牌之燈 侯派探前往科提歸案趴究 整稱前在某歲裝煤七百餘順共 劉克定前日扭送淮拐幫配船之 意德昌至裁列 王萬有一船中途逃逸失去煤一 一千餘元寬寬推該並不查追料 理關爲完追解由 **溪北公共租界仁配路一號門牌** 八李獨氏家保有火險銀兩前晚串同辦 夫何松觀 摆配以遂汝女從良之志駭氏亦可告無鄭矣 所請 東諸給予領回昨奉陳裁判此示云劉書各有一命立 未便照准此批 飯耶排票被人煽動果語為爲之執命致此實、顯目 以其生活而必欲以親生女兒作賣笑生涯始 身要貴清白耳該氏無論如何窮苦豈真必無 锡州蜡人林潘氏之女在某花煙館依門實美。近 **貽伊戚家經判定暫留仰移提高姓到案再行 發生** 述出率市政廠裁判所獨堂提配前日該氏又,且軍 區區長即將全案解送總局以憑訊斯 無憑核辦〇民婚宋袁氏察此所惠是古實情仰四 商民徐小園東北據嘉爾故兄徐森記木作被 和國國民者不可不人手一編也 史及通論學舊史所傳聞時流所編列者 段及一般人民歸附之心理外編附以秘 造革命之原料七八編見黨人布置之手 顧汉不將順泉公司住址及收房租之人姓 名指 条再行質訊〇民婦毛蔡氏裏批此案房票比 未呈 單數佔各節該作場是否問設華界候節科查 見滿清入關之殘暴讀五六編見滿清製 記(三) 簽據狠毒記(四) 分八編(一)滿族原始記(二)關外猖獗 一一件繁而條舉之以餉國人欲為新共 **再命先聲詞(八)滅亡迅速記藏事四** (五) 漏亂相琴記(六) 秕政蘊蘇記(七) 吳江楊甦民先生新疆滿夷猾夏始末記 **攀捕調往老閘捕房辦公云** 公共總巡捕房總巡上羅斯君昨日職 匯山捕房第九百廿九號華捕調往總巡 捕房富宝楊樹浦捕房第三百五十 ▲公共捕房瑣記 ▲南市裁判所案 ▲南市裁判所批 ▲開北民政總局批 華符 中華民國元年正月二十二日●命の即業を第二月初四日 瑣案 百四十四幅值样 有五船分裝內有 開平礦務公司彩 文字慘獄記 有取 麓 一提到 傳 第十三條一本社會期計分五種如下 第十二條本社無費每月收入支出領於 第十一條 本社經費以社員常捐及特別 捐充之 一職員常會 向東不遠求追等情事別以情 同串驅管押斗四天 不諱判高押三月吊出之呢准 異爲証徐誣收職名譽攸關求 求究邵供商人向高歐昭照市 價買下並有該店發 和呢若干售與邵姓科样十元 前來情商照洋六元商人不允仍求追洋森歐員前 一特別大會 凡重大問題後 生經社員 三分之 交出少去婚鈴各一連及欠租 八天共計洋十三元 陳旺生一名解押捕房候辦 松江昭第二十二號門牌三個問漢信事因深在 人洋兩保限七天交清〇徐寶 一輛租後人即不見將顧專獲 扭點辅房後始將車 **周鴻昌前控稱順長級前代伊 友來保租去脚**聲 **食查〇句界周阿命昨日経獲 猪取某四婦皮包之** 限交辞十三元在案今期滿送 行人食阿明致傷頭面投報補 房送同仁醫院療治 间赌徒秦踏經總鄉精房第五 十六號四賴及四百 一以上之要求由社長臨瞭受報召集開特別 單傳訳〇三百九十六號汽車 决定由社長公布之 八十號藥摊查見據情回處推頭除伤寒歸公解出 通知捕房的控查明押候解解趴兜〇酮 匠施祭富 入辅丹各在样十元保權候解解飲核〇 公共租界 羅坤生在天津路雉枝院內辦場吵鬧由 捕查見帶 戶蘭花陳愛願均因不原爲娟自投濟良 扮藝所置 **関論的押侯解稱〇浦東人叫順賢於去 年四歴十** 泉叙往杏當將何松焦及氏一併拿獲狗 入捕房輔 大會 巧查獲拘入捕房捕頭驗飭押候解解趴 潛逃緝提迄今宋獲昨日思潛來和界被 包探朱阿 在是內縱火斷賠保險但兩事爲捕房查悉的探金 以前脊報布告支派社員得一體與會 一星期內由會計員證具報告班交評關、部鑑會 戸四號在蘇州河船上將船戶陸四寶 ▲法會審公堂案 第五章 會現 民祉規約 第四章 經費 每年秋季開大會一次其日期 須兩月 每月第一星超六日午後 二時合 4 查悉報捕吊出原職 給邵爾去 **梁周惠稱顧之姊姊** 断高供認验守自签 山控稱店點高金明 **昨過四鄰得路撞倒** 戳傷九歲 下月第 餅〇妓女 王鴻堂。李登輝、孫、武 十號四明銀行開壁, 第十五條 第十七條 本社事務所智設上海江四路 第十六條一本社規約有應行餘敗者於別 言論機關 第十四條 本社先在上海設立本部各省 培養元氣(三)發達民力揭橥三大 吳敬恒 楊晉斯 劉成吳 項 職 屬望幹事長也 礎吾儕學拜政黨願以美之查法遜 地が足以應時之智識植共和之基 主義雖與聯合會之政綱互有詳暑 昨日民國協會開大會幹事總長温 孫旋精、周、次:暖伯烈、汪彭年 **凝起人**。黎元洪、**蓝天**蔚 要之發明政見爲國民運用政治之 次散立支部各職員未經正式選舉時由 **欽道廣戰政綱**(二)統一國權(二) 朱文剛、徐 經多數社員之同意得提識修改 先行推定分任職務 爾徐陳馬四烈士傳略(歐天生述 (十二月初三日紹興同鄉追悼 ◎列傳 幹事會 但不加入醫决之數 齊臟可開齊臟會時每事員得到會陳 **新发展** 一次其特別事故發生 評職會 每月第一星期六日午後二 員三分之一以上之要求得由維幹事 事會一次、臨時發生事件得由總幹 鄉幹事通知開職員談話會 職員全體開常哲一次如臨時後生事 莉 0 00 本社先就上海組織民學日 **無星期六午後二時由幹事 律·高松坪** 郭健舞 評 0 0 0 0 調延國 朱 後起 逃意自 通知 件将 員開於 C八 開 〇規 级 〇小洋貼木。每角、十六 ○净吉英洋 知 慶親王奕劻杭州將軍長某之介紹 十二月 徐公乃進謀握清政府之吳權捐納 得道員低以策干張之 科外特重武事徐公威 以是創立大通師範學 盡交其質又感草澤英 識陶公益謀擴張乃運 多智謀曉大義造時勢之英雄也自 徐公伯蓀諱編麟籍隸會稽之東浦 奔走歸之而尤與鄕人徐公最相得 淡經營而光復會乃成立四海豪俊 怒進行益力甲辰欽廉之役陶公有 焉及事敗求所以爲永 歸國而奸奴逮反汗削其學籍陶公 謀去之誘以留陶公思從權潛進乃 條漢奸汪大燮患之與那桐陶大均 祭地勢以圖大舉後以事阻益自到 有大志談革命尤重 商 勵東渡入成城學校習陸軍頭角崢 氏不果退血探其穴 英雄也甲辰以前入 四烈士之事迹有足 **煥卿**諱成章越之山 こ英雄尤難飲水思 難被時勢造成之英 。 然作有名之英雄**易** 者十有七省風虎生 人日本陸軍學堂精 郭渚拟義不士 務雜誌 單十一月十六日 一点大 初三日 一千三百念 一下六十五千 雄易造成時勢 • 面響應反正 一堂於普通學 洞袁世凱得 望乃遍綠林。 力邀遊滿蒙考 北京謀殱那拉 陰人也性誠寫 多者謹粲陶公 源此陶徐陳馬 作無名之英雄 龍人才際起雖 **黄**践世之無名 理集體集理 動浙之會黨 雄教育偏廢 交交串 久之基礎慘 一千文 七錢六分 六錢八分五厘五 九錢 七錢八分六厘三五 七錢八分五厘 之公走卒就擒就義之日慷慨不屈。局相持刀折彈絕接師不至陳公死以下皆遁發吳來攻公率衆據軍械 千三百念文 百六十八千二 之謙徳記斌於月之十三號夜二時 矣世之爭名權利而得保首領者於 事起公返里召集奮部浙江光復公事起公返里召集奮部浙江光復公 建置奸人暗教於廣慈醫院嗚呼冤 之力也會浙督湯卸資浙人咸屬公 坡中與日報及抑光光華日報筆政體日堅义走廟洋精資聯絡任新加 公退讓不遑養疴滬廣國人方飲公 復於爪哇立書報社及光復會分部 遠灰其志乃繼徐公葉奔走浙屬團 而尤不堪爲陶公地然陶公不以是 馬公亦死焉是役也有識者皆悼之 院吏剖其心以祭恩酋後五十日而 銨 松還擊恩質於堂井飾其左右帶泉事有顧松者漢奸也謀破公公首擊 助徐公及期恩曾以下咸戾止校執 子哇韓宗漢性聰顯亦皆陶公鄉人 戒備陳公墨峰諱伯平性坚必馬公 而徐公之及門弟子也二公職院力 意愿館因事擊命改早二日徐公迫 八日會巡警生將畢業徐公乃遍邀 海外同志集於皖而期以五月二十 院中官更叛堂觀禮亦期於是日不 之加二品銜命會辦巡警學堂於是 不及待日討厲諸生繼之以泣諸生 大權在握而大舉之望益迫乃密召 及俞廉三之助力謁清院撫恩銘器 高阳帮機自經六元三次高中帮機自經六元三次高中帮機自經六元三次 〇各油行情未開市面看平米市亦平 今到各帮之米五千餘石 米麥荳油 四州军二錢 西五十千 二次至五元十角二次至五元十角 **奔不知顧柏亦性命如何且贈下回分解** 元五 · 一定把他抵命我們就可以得了這分家產做 極輕差 進願柏舟王小想的長間把帳子一揭: 次日晚上二人相商定了用鍋煤塗在小鬼臉 永遠夫妻豈不是好那小鬼拍手這好好到了 **施好二人交類而**一線不掛那小鬼栗緊牙 剪刀又在他房裏且這東四別人那裡剪得看 **本觀**斃有剪刀爲憑那官兒見死,屍在他房裏,上逃了出去等到明日我就告他一 狀說他通 上與活像一個小鬼等到二三門鐵時候二人 我想等他二人睡着時候你用顏色塗了臉拿 **豈不要抵命我**有一個法子你看安當不安當 打死就完了那婦人說道還不安當打死了人 和姊頭并行小鬼相商要想弄死他二人那样 行小鬼道河容易得狠明日拿枝子銷把二人 那妻子似他二人切肖天天想報仇驾耻一日 一個洋行小鬼他見顧柏舟討了一個女子龍 面找看了妻子把他重重質實打了一個因此 加追問得急那王小姐沒法不略告訴說是被 不住流下幾點眼淚那丈夫見他這般模樣更 他妻子打的那顧栢舟聽了怒不可遏奔進後 間他何人打傷他却不肯說無奈心中一怪忍 怕他失要吵開一日丈夫見他面有傷痕逼着 可憐王小姐真是苦命他家中只有一個老母。 以倪陶公之志鞠身鐵則尤寃矣 一把快剪刀進去把這男的陽物剪掉了你馬 人吃唐他却從不在丈夫前告訴一句因爲恐 不久又死了從此有苦無告伶仃弱女常常受 断王小姐性情婉歌吊常逆來順受必氣吞擊 心天天待丈夫出門後百般欺侮還王小姐蜂 **举了不得把他丟在九零鹭外就生了嫉妒之** 孤題柏舟的妻子人既內悍惟更活為早班上 第十一回 殿向沒計破慳選 項石公 **参男女現世**智 高珠角雙轉自鮗五元八次至五元四高珠角雙轉自綏六元二次至五元七 高常帮自元五元九角次至五元四角高常群自種六元五角次至六元一角高南帮黄糖柚六元五角次至元元六角 屬蘇同白陰五元六角次至六元 高蘇同蘆袖六元四角次至六元 高蘇同自經六元四角次至五元八角 高常帮小麥五元次至四元

Same and the second

4